

平成 26 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	産業振興課		
基本構想	戦略的行政運営		重点の方針	1. スリムで効果的な行財政運営の確立	
分野別方針	(11)適正な公有財産管理		実施計画事業	1)公有財産管理運営事業(No.85)	
予算等事業名	袖が浦プール運営経費				
目的	<ul style="list-style-type: none"> ・公共施設の適切かつ効果的な管理と再配置。 ・行財政運営の効率化による経費の重点配分。 				
内容	夏の観光事業の一つとしてプールを開設し、水浴客に対し、公衆衛生を始め安全等を確保し、プールの管理運営を行なう。				
根拠法令・条例等	二宮町営水泳プール設置条例				
体制	<input type="checkbox"/> 町職員実施	<input checked="" type="checkbox"/> 一部委託あり	<input type="checkbox"/> 全部委託	<input type="checkbox"/> その他	

中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか					
<input type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している		<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている	
<input type="checkbox"/>	③ 未実施				
②、③に対する理由					

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか					
<input type="checkbox"/>	① 検討できる		<input type="checkbox"/>	② 削減は困難	
理由					

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか					
<input type="checkbox"/>	① 検討できる		<input type="checkbox"/>	② 効率化は困難	
理由					

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため現状維持 B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、さらに改善の余地がある C: 事業の見直しが必要 D: 計画未実施のため継続の必要性がない(休止・廃止)				
	【説明】				

総合評価

実績	プール開設(7月1日～8月31日)				
中間評価との相違点	—				
事業指標(数値指標)	利用者数				
前期(27年度)目標値	5,260人			【目標値の根拠または数値で表わせない指標】	
単位:					
実績値	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成21年度の有料化以降、最多の利用者数(平成22年度)	
	4,596人				

事業費の推移と財源の内訳

(単位:千円)

		平成25年度		平成26年度		平成27年度	
		予算	決算	予算	決算	予算	決算
直接事業費		8,513	8,363				
財源内訳	一般財源	8,483	8,331				
	国庫支出金						
	県支出金						
	その他	30	32				

事業の項目別評価

妥当性	(1)公費を投入して実施することが妥当な事業か A:妥当 B:どちらかといえば妥当 C:妥当ではない	A
	【説明】 観光プールとしての活用以外に、学校プールを有しない近隣小中学校の授業でも利用されている	
妥当性	(2)町が主体となって実施する必要があるか A:町が行わなければならない B:町が行ったほうがよい C:委託等の必要がある	A
	【説明】 観光プールとしての活用以外に、学校プールを有しない近隣小中学校の授業でも利用されている	
有効性	成果が上がっているか A:十分成果が上がっている B:成果が上がっている C:成果が上がっていない	B
	【説明】 観光・教育の側面からは一定の成果を上げている。	
効率性	費用をかけずに成果をあげているか A:適切である B:改善の余地がある C:効率的ではない	C
	【説明】 利用料収入に比べ、多額の経費がかかっている。	
総合評価	A:妥当性、有効性、効率性は良好のため現状維持 B:妥当性・有効性・効率性は良いが、さらに改善の余地がある C:事業の見直しが必要 D:事業継続の必要性がない(休止・廃止)	C
	【説明】 観光・教育の側面からは一定の成果を上げているが、今後も多額の維持管理経費が見込まれ、本体や周辺道路等のインフラを考慮すると、劇的な収入の増加は見込めない施設である。	
今後の方針 (課題・意見等を箇条書き)	町総合計画での位置づけや国の直轄化による海岸復旧から考えれば、将来的には海浜レクリエーション拠点として、袖が浦海岸との一体的な活用も視野に入れる必要があるが、今後も多額の維持管理経費が見込まれるため、公共施設再配置計画が優先されるべきであるとする。	

◎評価者[担当主管課長]

<input checked="" type="checkbox"/> ① 現状維持	<input type="checkbox"/> ② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/> ③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/> ④ 廃止
理由	管理に多額の費用が発生しているが、現状では継続して運営する必要がある。		
今後の方向性	公共施設再配置計画で、統廃合又は廃止を検討していく。		